

園長だより

No. 3

2024年4月26日

園長 澄川忠男

◆みんな仲よし

始業式や入園式で話した、第一幼稚園の4つの約束（園の教育目標）のうちの一つ『おともだちにやさしく！』に関連して、3枚の写真を掲載しました。ご存知のように、0歳から5歳が一緒に過ごす本園では、年齢ごとにクラスを分けていますが、互いの様子が気になったり一緒に過ごしたりします。

写真は、上から、「うめ組さんがつぼみ組さんに会いに行った様子」「遊戯室で遊んでいるつぼみ組とたんぼぼ組の様子をみて、運動場にいたさくら組さんが声をかけに来た様子」「テニスコートで遊んでいるうめ組さんに、たんぼぼ組さんが上から声をかけている様子」です。

これからの成長とともに、同じクラスのお友達だけでなく、異年齢のお友達にも優しく接することができる第一幼稚園の子どもであってほしいですね。

将来、大人になったときに、誰かと協力して物事を考えたり進めたりする力が必要となってきます。そのためには、周りの人と一緒に何かをする経験が大切だと思います。また、その中でぶつかり合って解決していく力も大切だと思います。そのような経験を大切にしたいと思います。



◆熱中症警戒！

昨日は、日差しが暑くなってきたなど実感しました。これまでは、環境省のホームページで暑さ指数（WBGT）を確認しながら活動していましたが、今年度、右の「熱中症指数モニター」を4つ購入し、暑さ指数（WBGT）がそれぞれの場所で分かるように設置しました。これまで同様、環境省が示している「運動に関する指針」（右下の表）に基本的に従っていきこうと思います。

右表の「運動は原則中止」の場合は、外での運動は中止します。初夏から初秋にかけては、毎日のように「**厳重警戒（激しい運動は中止）**」のランクになるので、子どもたちの様子を見ながら、こまめに休憩や水分補給の時間をとって、外遊びは短時間で計画するように考えています。

ご理解くださいますようお願いいたします。



気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
31℃以上 35℃未満	28以上 31未満	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いため、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28℃以上 31℃未満	25以上 28未満	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24℃以上 28℃未満	21以上 25未満	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21未満	ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給が必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。